

教養基礎演習

講師名	ハローワーク、 Aコース菊池真奈美、 Bコース岩淵 林治、 Cコース渡部 千春	実務経験等	ハローワーク:ハローワークでの勤務経験を活かし、進路選択に当たっての自己分析等の講義を担当。 Aコース:農業改良普及センターの普及指導員として、就農希望者の経営計画の作成指導に携わった経験を活かし、就農計画作成の講義・演習を行う。 Bコース:民間企業での勤務経験を活かし、教養基礎演習の就職コースの学生を対象に、キャリア形成(就職活動、進路、効果的な自己表現)、ビジネスマナー、コミュニケーション、履歴書作成、面接トレーニング等の講義を担当 Cコース:英会話・進学塾主宰するとともに、国際交流団体活動の経験を活かし、4年制大学への編入学試験受験に向けた英語の講義を行う。
-----	--	-------	--

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
全学科共通・教養科目	全学科	必修(コースは選択)	1	後期	15	1
使用教科書・副教材	Aコース:なし Bコース:専門学校生のための就職要点手帳(公益社団法人東京都専修学校各種学校協会) Cコース:デュアルスコープ総合英語(数研出版)、DUO3.0(ICP)、パラグラフリーディングのストラテジー1. 読み方・解き方編(河合出版)					
授業の目的	将来の農業担い手となるために必要な就農支援制度の理解、農業法人等へ就職就農するための企業研究や演習などに取り組み、学生個々の進路実現を目指す。					
授業の到達目標	学生個々の進路実現を目指すための知識と教養を身につける。					

月日	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
10月12日	進路選択	自己分析演習、自分の進路を決める	2	講義 演習	ハローワーク水沢 学卒担当
Aコース(就農コース)					
11月4日	就農者への支援体制等	就農者を対象とした事業、認定制度や支援体制について学習する。	2	講義	岩手県農業公社、農業普及技術課
12月16日	就農計画の作成	就農計画の意味と作成方法について理解する。 自己の農業経営における強み・弱みを分析する。	2	講義 演習	※USB持参
12月23日	ビジネスマナー	社会人として必要なビジネスマナーについて学習する。※Bコースと一緒に学習内容。	2	講義 演習	
1月6日	就農計画の作成	農大版経営設計システムにより自己の就農計画を作成する。	2	講義 演習	※PC利用
1月27日	就農計画の作成	農大版経営設計システムにより自己の就農計画を作成する。	2	講義 演習	※PC利用
2月2日	就農計画聴講及び発表原稿の作成	2年生の経営計画発表を聴講する。 今までの学習内容を基に就農計画をパワーポイントで発表用にまとめる。	2	講義 演習	※PC利用
2月10日	就農計画の発表	作成した就農計画を発表し、意見交換する。	2	演習	※PC利用
Bコース(就職コース)					
10月20日	I. キャリア形成 1. 就職活動のポイント	①社会人のマナー ②就職活動とは について学習する。	2	講義	中教室/筆記用具
11月4日	I. キャリア形成 2. 進路を決める	①農大生の就職実績と求人の実態 ②しごとの価値観ワークシート作成 について学習する。	2	講義	
12月16日	I. キャリア形成 3. 効果的な自己実現	①アイスブレイク(簡単な自己紹介) ②自己開示文章作成と各自の発表 により、自己表現について理解する。	2	講義 演習	
12月23日	II. ビジネスマナー	①ビジネスマナーのすべて(ビデオ鑑賞) により、マナーについて理解する。	2	講義 演習	
1月13日	III. コミュニケーション	①コミュニケーションの基本とその実践 により、コミュニケーションについて理解する。	2	講義 演習	
1月27日	IV. 履歴書作成	①エントリーシート作成 ②志望動機 ③自己PR について理解し、実践できるようになる。	2	講義 演習	
2月10日	V. 面接トレーニング	①面接の実態(ビデオ鑑賞) ②面接の基本動作 について理解し、動作方法を身に付ける。	2	講義 演習	
Cコース(編入コース)					
10月20日	小論文の基本	課題を理解し、的確な小論文を作成する。	2	講義 演習	エムシーエス生涯学習センター講師
11月4日	語彙の学習 文法	テキストの使い方と実践。自学法を学ぶ	2	講義 演習	英和辞典、ノート、 参考書は後日指示
12月16日	文法 文構成	テキスト 文構成の手法	2		
12月23日	文法 文構成	テキスト 文構成の演習	2		
1月13日	文法、文構成 長文読解	テキスト 文構成の演習 長文読解ストラテジーの学習	2		
1月27日	文法・文構成 長文読解	テキスト 文構成の構成 長文読解ストラテジーの演習	2		
2月10日	文構成 長文読解	文構成の演習 長文読解ストラテジー演習	2		
合計			16		

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)
受講態度、提出物の内容、出席状況により評価する。 評価割合:レポート(提出課題等)70%、平常点30%(内容は、各コースごと)
履修に当たっての留意点等
Aコースは、目標とする農業経営について、事前に家族と相談しておくこと。冬休み課題として休み明けに提出を求めます。 Bコースは、新聞などに目を通しておくこと。授業は項目が入れ替わることもあるので注意すること。 Cコースは、学習内容の復習と予習をしっかりと行うこと。